



ラ・ソーラ牧落 カレンダー



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2 往診 書道	3 歯科 横×ロクラブ	4 歯科&往診	5 ビテオ鑑賞会	6 折り紙クラブ	7
8	9 往診	10 歯科 イキイキ体操	11 歯科&往診	12 ビテオ鑑賞会	13	14 往診
15	16 往診 書道	17 歯科 横×ロクラブ	18 歯科&往診	19 ビテオ鑑賞会	20 折り紙クラブ	21
22	23 往診	24 歯科 イキイキ体操	25 歯科&往診	26 ビテオ鑑賞会	27	28 往診
29	30 往診					

十一月(霜月・しもつき)

霜が降る頃であることから、「霜月」と呼ばれるようになったというのが一般的のようです。
季節: 初冬(しゅとう) ※立冬から大雪の前日まで。

紅葉狩り

紅葉を鑑賞する習慣は、奈良時代から始まったといわれ、「万葉集」にも登場しています。

平安時代の頃に貴族の間で広まり、紅葉を愛でながら宴を開いていたようで、その様子は「源氏物語」にも描かれています。その後、

江戸時代には庶民も楽しむようになり、季節の行事として定着していきました

紅葉を鑑賞するのに「紅葉狩り」というのはどうしてでしょう。

狩る」とは獣を捕まえるということですが、花や草木を探し求めるという意味もあるそうで、果物を採る場合にも使われます。「いち

ご狩り」や「ぶどう狩り」って言いますよね。

採集するわけでもなく、紅葉を鑑賞するのに「紅葉狩り」というのは、狩猟を好まない貴族が自然を鑑賞することを狩りに例え

たといわれていますが、定かではありません。春の桜は「花見」といい桜狩りとは言いませんよね。やはり狩猟のシーズンの秋だから

「狩り」という言葉を用いたのでしょうか。

また、元々は紅葉を集めて楽しんでいたのが、眺めることになっていったという説もあります。

